

3
成分

ノビエ
3葉期まで

田植
同時

※1キロ粒剤のみ

直播

水稲用 初・中期一発処理除草剤

新発売

アバンティ®

1キロ粒剤 ジャンボフロアブル



ノビエ



ホタルイ



クログワイ

水田除草の未来を切り拓く

- 新規成分エフィーダ®(一般名フェンキノトリオン)を配合
- ノビエ・ホタルイ・クログワイなど問題雑草に高い効果
- SU剤抵抗性雑草にも高い除草効果



エフィーダ®配合
問題雑草に広く効く!!

※商品画像はイメージです。 ®はクミアイ化学工業(株)の登録商標

自然に学び自然を守る





- 有効成分：トリアフェモン……0.50% (1キロ粒剤)、1.2% (ジャンボ)、0.95% (フロアブル)
フェンキノトリオン……3.0% (1キロ粒剤)、7.5% (ジャンボ)、5.7% (フロアブル)
フェントラザミド……3.0% (1キロ粒剤)、7.5% (ジャンボ)、5.7% (フロアブル)
- 人畜毒性：普通物 (毒劇物に該当しないものを指している通称)

特長

- 新規有効成分“エフィーダ® (一般名：フェンキノトリオン)”を配合した3成分の混合剤です。
- エフィーダ®によりコナギ、ミスアオイやオモダカなどの広葉雑草、ホタルイなどのカヤツリグサ科雑草が白化し、高い効果を示します。また、SU剤抵抗性雑草にも効果を示します。
- ノビエ3葉期まで使用することができ、また、トリアフェモン配合により難防除の多年生雑草にも高い効果を示します。
- 高い水稲安全性を示し、移植時から使用することができます。また、飼料稲栽培時にも使用することが可能です*。

*既存の4-HPPD阻害剤に感受性が高いとされる、やまだわら、とよめき、タカナリ、モミロマン、ミスホチカラ、ハバタキ、おどろきもち、ぶくおこしに対し、エフィーダは高い安全性を示すことを確認しています。WCSIについては別途、稲発酵粗飼料生産 給与技術マニュアルを確認の上、ご使用願います。

適用雑草及び使用方法

2019年3月現在の登録内容

*各有効成分を含む農薬の総使用回数：トリアフェモン2回以内、フェンキノトリオン2回以内、フェントラザミド1回

1キロ粒剤 (農林水産省登録第24060号)

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール当り 使用量	本剤の 使用回数	使用方法
移植水稲	一年生雑草及び 多年生イネ科雑草、マツバイ ホタルイ、ヘラオモダカ ミスガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ セリ、クログワイ、オモダカ コウキヤガラ	移植時	1kg	1回*	田植同時散布機で 施用
		移植直後～ノビエ3葉期 但し、移植後30日まで			湛水散布又は 無人航空機 による散布
直播水稲	一年生雑草及び マツバイ、ホタルイ、ミスガヤツリ ウリカワ、ヒルムシロ、セリ	稲1葉期～ノビエ3葉期 但し、収穫90日前まで			

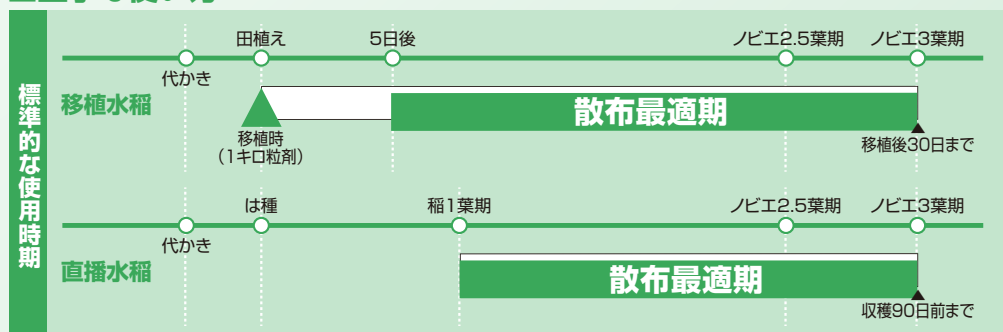
ジャンボ (農林水産省登録第24057号)

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール 当り 使用量	本剤の 使用回数	使用方法
移植水稲	一年生雑草及び 多年生イネ科雑草、マツバイ ホタルイ、ヘラオモダカ ミスガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ セリ、クログワイ、オモダカ コウキヤガラ	移植直後～ノビエ3葉期 但し、移植後30日まで	小包装 (パック) 10個 (400g)	1回*	水田に 小包装(パック) のまま投げ入れる
直播水稲	一年生雑草及び マツバイ、ホタルイ、ミスガヤツリ ウリカワ、ヒルムシロ、セリ	稲1葉期～ノビエ3葉期 但し、収穫90日前まで			

フロアブル (農林水産省登録第24086号)

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール 当り 使用量	本剤の 使用回数	使用方法
移植水稲	水田一年生雑草及び マツバイ、ホタルイ、ヘラオモダカ ミスガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ セリ、クログワイ、オモダカ コウキヤガラ、エノソサヤカグサ	移植直後～ノビエ3葉期 但し、移植後30日まで	500ml	1回*	原液湛水散布 水口施用又は 無人航空機 による滴下
直播水稲	水田一年生雑草及び ホタルイ、ミスガヤツリ、ウリカワ ヒルムシロ、セリ	稲1葉期～ノビエ3葉期 但し、収穫90日前まで			原液湛水散布又は 無人航空機 による滴下

上手な使い方



■使用上の注意事項 (抜粋)

【共通】

- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの3葉期までに、時期を失しないように散布してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが異なるので、必ず適期に散布するようにしてください。ホタルイ、ミスガヤツリは3葉期まで、ヘラオモダカは3葉期まで (フロアブルは4葉期まで)、ウリカワは2葉期まで (フロアブルは3葉期まで)、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生前から再生始期まで、オモダカ、クログワイは発生前から発生始期まで、コウキヤガラは発生始期まで、キシュウスズメヒエは再生茎3葉期まで (1キロ粒剤、ジャンボ)、エノソサヤカグサは3葉期までが本剤の散布適期です。
- クログワイ、オモダカは発生期間が長く、遅い発生のものまでは、十分な効果を示さないで、必要に応じて有効な後処理剤と組み合わせて使用してください。
- 薬害を生じるおそれがあるので、後作物としてなす、たまねぎ及びさやえんどうを栽培しないでください。
- 本剤はその殺草特性から、いぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これら作物の生育前に隣接田で使用する場合には十分に注意してください。

【1キロ粒剤・フロアブル】

- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。

【1キロ粒剤・ジャンボ】

- 散布後3～4日間はそのまま湛水を保ち、田面を露出させないようにし、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。また、入水は静かに行ってください。

【1キロ粒剤】

- 散布の際は、水の出入りを止めて十分な湛水状態 (水深3～5cm) のままで、まきむらが生じないように均一に散布してください。また、極端な浅水や深水での使用はさけてください。

- 無人航空機で散布する場合は、次の注意を守ってください。

- 散布は使用機種の使用基準に従って実施してください。

- 専用の粒剤散布装置によって湛水散布してください。

- 事前に薬剤の物理性に合わせて粒剤散布装置のメタリング開度を調整してください

- 散布薬剤の飛散によって他の植物に影響を与えないよう散布区域の選定に注意し、当該水田周辺部への飛散防止のため散布装置のインペラの回転数を調整し、圃場の端から5m離れた位置から圃場内に散布してください。

- 水源池、飲料用水等に本剤が飛散、流入しないように十分注意してください。

【フロアブル】

- 本剤は貯蔵中に分離することがあるので、使用に際しては容器をよく振ってください。

- 散布の際は、水の出入りを止めて湛水状態 (水深3～5cm) のまま本剤を水田全面にゆきわたるように散布してください。

- 水口施用の場合は、入水時に本剤を水口に施用し、流入水とともに水田全面に拡散させ、処理後田面水が通常の湛水状態 (湛水深3～5cm) に達したときに必ず水を止め、田面水があふれ出ないように注意してください。

- 無人航空機で滴下する場合は、次の注意を守ってください。

- 滴下は使用機種の使用基準に従って実施してください。

- 滴下に当たっては散布装置のノズルを取り外してください。

- 作業中、薬液が漏れないように機体の配管その他の装置の十分な点検を行ってください。

- 隣接する圃場に水稲以外の作物が栽培されている場合は、無人航空機による本剤の滴下は行わないでください。

- 水源池、飲料用水等に本剤が飛散、流入しないように十分注意してください。

- 薬剤滴下に使用した装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理してください。

- 本剤の滴下に使用した無人航空機の散布装置は、水稲以外の作物への薬液散布には使用しないでください。

- 本剤処理後3～4日間はそのまま湛水を保ち、田面を露出させないようにし、処理後7日間は落水、かけ流しはしないでください。また、入水は静かに行ってください。

【ジャンボ】

- 散布の際は、水の出入りを止めて湛水状態 (水深5～6cm) で散布してください。極端な浅水や深水での使用はさけてください。本剤は小包装 (パック) のまま10アール当たり10個の割合で水田に均等に投げ入れてください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。 ●防除日誌を帳簿しましょう。

本資料は2019年3月現在の知見に基づき作成しています。 1661(19-3)

自然に学び 自然を守る

クミアイ化学工業株式会社

本社:東京都台東区池之端1-4-26 〒110-8782 TEL03-3822-5036
ホームページアドレス <http://www.kumiai-chem.co.jp>